

フィルハーモニッシャー・コール 第1回演奏会

～ 18世紀から現代、そして未来へ～

W.A.Mozart Missa in C "Kronungs-Messe"

モーツァルト 戴冠ミサ

ラター マニフィカト

John Rutter Magnificat



©青柳 聡

[指揮]
藤岡 幸夫



[ソプラノ]
柏原 奈穂



[アルト]
向野 由美子



[テノール]
望月 哲也



[バス]
大沼 徹

管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

合唱：フィルハーモニッシャー・コール 合唱指揮：吉川 貴洋

2017年5月13日(土) 14:00開演 13:30開場

(終演予定15:50)

北とぴあ さくらホール (JR京浜東北線・東京メトロ南北線「王子」駅下車徒歩2分)

料金：S席 4,000円 A席 3,000円 B席 2,000円 (全指定席)

■お問い合わせ

フィルハーモニッシャー・コール事務局
☎ 03-3709-5952
✉ contact@ph-chor.com

■チケット
取り扱い

チケットぴあ
☎ 0570-02-9999
Pコード: 318-707

■未就学児の入場はお断りして
おります。どうぞご理解の上、
ご協力をお願いいたします。

フィルハーモニッシャー・コール

第1回演奏会

メンデルスゾーン 序曲「静かな海と楽しい航海」作品27

モーツァルト 戴冠ミサ ラター マニフィカト

指揮 藤岡 幸夫 Sachio Fujioka

慶応義塾大学、英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビューし、以降数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2017年で18シーズン目を迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。大晦日の「東急ジルベスター・コンサート」、「題名のない音楽会」など、テレビ、ラジオへの出演にも幅広く活躍。2014年10月からBSジャパンで好評放送中の「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜23:00-)の立ち上げに参画し、指揮・司会として関西フィルと共に出演中。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。
公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

ソプラノ 柏原 奈穂 Naho Kashiwabara

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。文化庁海外派遣在外研修員としてイタリアへ留学。F.モラルツ国立音楽院(ペルー)を称賛付き最高点の成績で修了。「フィガロの結婚」、「後宮よりの逃走」、「ドン・ジョヴァンニ」など多数出演。また、「ヨハネ受難曲」、「第九」、「メサイア」、ロッシニ「スターバト・マーテル」、メンデルスゾーン「真夏の夜の夢」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のソロを務める。バッハ・コレギウム・ジャパンの国内、海外公演に参加。第11回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2005」でドイツでの本選に出場。二期会会員。

メゾソプラノ 向野 由美子 Yumiko Kohno

東京藝術大学卒業。同大学院修了。在学中より宗教曲や多数のバッハカンタータのソリストを務める。オペラでは「カルメン」カルメン他、「カプレーティとモンテッキ」ロメオ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル等、特にズボン役を得意とする。2005年、「ラ・チェネレントラ」ティスベ役で藤原歌劇団デビュー後、「蝶々夫人」スズキ、「椿姫」フローラ、「フィガロの結婚」ケルビーノ、「オリイ伯爵」イゾリエ等出演を続けている。都留文科大学非常勤講師、藤原歌劇団団員。

第1回演奏会に向けて 団長 元吉 健二

風薫る5月、フィルハーモニッシャー・コールの第1回演奏会の開催をお知らせできることは私たちにとってこの上ない喜びです。藤岡幸夫マエストロを迎え、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ソリストの皆様とともに、心に響き渡る感動のある演奏会を行いたいと研鑽を積んで参りました。18世紀の古典派巨匠モーツァルトの「戴冠ミサ」、現代を生きるラターの「マニフィカト」の新旧2曲の傑作をお楽しみいただくとともに、フィルハーモニッシャー・コールへの末永いご支援をどうぞよろしくお願い致します。

テノール 望月 哲也 Tetsuya Mochizuki

東京藝術大学卒業。同大学院オペラ科修了。安宅賞、松田トシ賞、NTTドコモ賞受賞。二期会オペラスタジオ修了。最優秀賞および川崎静子賞受賞。第11回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位入賞。第70回日本音楽コンクールオペラ部門第2位入賞。文化庁海外派遣研修員として、ウィーンに留学。これまでに多数のオペラに出演、「魔笛」タミーノ役でヨーロッパデビューを果たす。宗教曲のレパートリーも多く、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」のエヴァンゲリストをはじめ、約40作品のレパートリーを有する。二期会会員。大阪音楽大学特任准教授。国立音楽大学、聖徳大学講師。

バリトン 大沼 徹 Toru Onuma

東海大学大学院修了。ベルリン・フンボルト大学に留学。二期会ニューウェーブオペラ「ウリッセの帰還」ウリッセ役にて二期会デビュー。第14回日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門第1位。第75回日本音楽コンクール(歌曲部門)入選。二期会オペラ研修所第51期マスタークラス修了時に最優秀賞及び川崎静子賞受賞。第21回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。二期会会員。東海大学教養学部芸術学科非常勤講師。

管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
Tokyo City Philharmonic Orchestra

1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁する。その活動は定期演奏会を柱にオペラ、バレエ公演やテレビ朝日「題名のない音楽会」などへのテレビ出演、全国各地の小・中学校における音楽鑑賞教室など多岐にわたる。これまでに「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」として『ニーベルングの指環』などワーグナー7作品を上演した。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとう定期演奏会をはじめ、区内で音楽文化の振興を目的とした活動を幅広く行っている。

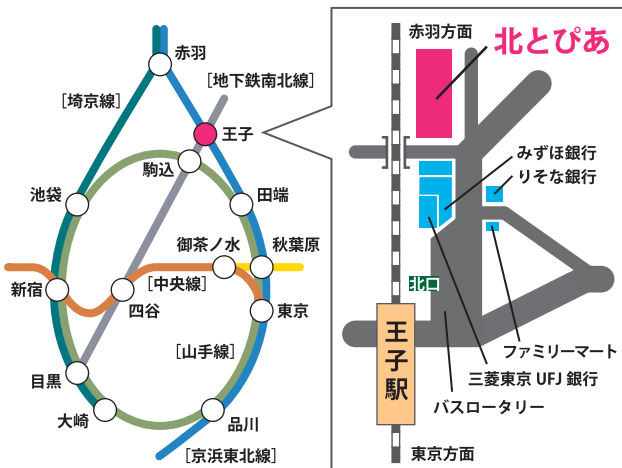
合唱 フィルハーモニッシャー・コール
Philharmonischer Chor

フィルハーモニッシャー・コール(略称:PHC)は、「音楽を愛する人の合唱団」を意味する。1995年から20年間にわたり演奏活動を行ってきたパイオニア合唱団の精神を引き継ぎ2016年1月より本格的な活動を開始。オーケストラと共演する演奏会の開催を目指す自主運営の混声合唱団として都内で週に一度の練習に励む。2016年9月にミニコンサートを開催し好評を得た。設立後10余名の新入団者を迎え、70余名の老若男女の仲間が古典から現代まで幅広い作曲家の作品に取り組んでいる。

会場のご案内

京浜東北線「王子」駅北口より徒歩2分
東京メトロ南北線「王子」駅
5番出口に直結
都電荒川線「王子駅前」駅より徒歩5分

尚、お車で越しの方には地下駐車場がご利用いただけますが、駐車場スペースが限られておりますので、車での来館はなるべくご遠慮くださるようお願いいたします。



チケット
取り扱い

チケット
ぴあ pia.jp/t
0570-02-9999

Pコード:318-707